



東北大学グローバルCOE

## 第10回

# Network Medicine特論

## 講義のお知らせ

# 佐藤 靖史 博士

(東北大学加齢医学研究所 腫瘍循環研究分野・教授)

## 血管から癌を治療する

日時: 2月8日(水)17時30分

場所: 医学部1号館2階第二セミナー室

血管新生とは新しい血管ネットワークが形成される現象であり、血管系が持っている基本的機能の一つであるが、さまざまな病態でも観察され、それらの進展と関連している。特に癌において、腫瘍血管新生が癌の増殖・転移と深く関わっていることから、その効果的な制御法の確立が求められている。我々の研究室では、血管内皮細胞が産生し、自らに作用して血管新生を抑制するネガティブフィードバック調節因子vasohibin-1(VASH1)と、そのホモログvasohibin-2(VASH2)を単離・同定し、これらvasohibinファミリー分子の血管新生における意義について独自の研究を展開している。特論ではVasohibinファミリー分子の腫瘍における役割に関する解析と、治療応用を目指した橋渡し研究を紹介する。

Network Medicine特論では、最新のNetwork Medicine研究を紹介しています。最新の医学研究を理解するために必要な知識を多くの学生・教員間で共有したいと思います。

Network Medicine特論は医学履修課程の大学院講義です。受講学生は履修簿を持参し、修了後にサインを受けること。聴講は自由大歓迎です。皆さん是非ご参加ください。

拠点リーダー 岡 芳知 / 担当 佐藤 靖史 (内線8532)